

飛騨美濃合併 130 周年記念

笠松川まつり



かさまつまちづくりイベント実行委員会主催の「笠松川まつり」が八月十五日に笠松みなと公園で行なわれました。

まつりは笠松清流太鼓の演奏から始まり、打上花火のほかスターマイン、仕掛け花火など色とりどりの花火と川面に浮かぶ万灯が夏の夜の木曽川を美しく彩り、特に今年は「飛騨美濃合併130周年記念」として花火が増発されたこともあり、大勢の観客から拍手と歓声が起こりました。また、町商工会青年部・女性部の皆さんによるリバーサイドバーをはじめ約百五十の夜店が立ち並び、大変な賑わいをみせていました。

会場ではごみの持ち帰りを呼びかけていたにもかかわらず、翌朝

の公園内には多数のごみが散乱していました。しかし、ボランティアの皆さんによって清掃が行なわれ、短時間できれいになりました。また、立ち入り禁止区域や危険防止用の杭などは、無償で地元建設会社より設置していただきました。ご協力をいただきました皆さん、ありがとうございます。



川面を流れる万灯と夏の夜空に咲くスターマイン



川風の中のEボート体験



翌朝の清掃に協力するボランティアの皆さん



大盛況のドリンクバー



夜空に響き渡る「笠松清流太鼓」



早くから花火を待つ人で賑わう会場